

# 星のたより

2021年  
2月号  
Vol. 317

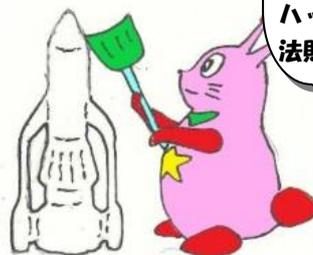
☆今月の豆知識☆  
① ルメートルって名前を聞いたことある？  
ハッフル宇宙望遠鏡で有名な天文学者ハッフルと同じころに、宇宙膨張説を唱えた人なんだよ。最近、ルメートルの功績が見直されて、今はハッフル・ルメートルの法則って呼ばれてるよ。

## 今年の雪まつりは「3密」対策で

午前・午後の二部制  
事前予約で実施

今年で26回目となる「雪まつり」、いつもはたくさんの方に雪遊びを楽しんでいただきますが、今年は「事前予約制」とし、「3密」対策を取りながら開催します。

雪まつりを午前の部と午後の部に分け、それぞれ定員15組(一組あたり最大4～5人程度)となります。参加希望の方は、必ず事前にご予約の上、マスク着用などの感染対策をした上でお越しください。事前予約のない方は、雪まつりにご参加できませんのでご注意ください。



## 新型コロナウイルス感染拡大防止のお願い

ご協力をお願いします

さじアストロパークをご利用の際は、以下の項目にご理解の上ご利用いただきますよう、よろしくお願い致します。開館状況などの最新の情報は、さじアストロパーク公式ホームページ等でご確認ください。

- ◎風邪症状のある方の利用は控えてください。
- ◎入館時、受付で体温の測定をさせていただきます。37.5℃以上の方は、ご利用をお断りすることがありますのでご了承ください。
- ◎館内展示の見学は、お客様同士の間隔を十分に開けて、密集状態とならないよう配慮してください。
- ◎利用者の皆様は、必要に応じマスクの着用や備付の消毒液の手洗いにより、感染拡大防止に努めてください。



## イベント★耳より情報

☆新型コロナウイルスの影響で変更となる場合があります。  
公式ホームページで最新情報をご確認ください

☆期間展示☆ 「アストロ宇宙写真展」 12月16日(水)～2021年3月14日(日)  
さじアストロパーク専門職員が撮影した天体写真を、解説付きで展示します。

☆プラネタリウム☆ 第1部 専門職員によるライブトーク  
第2部 オリジナル番組「鳥取の星空」(4K リマスタリング版)



オリオン大星雲

☆天体観察会☆ ☆2月のテーマとおすすめ情報

満天の星とぎょしゃ座の星団 M37	6(土)
満天の星とオリオン大星雲	13(土)
オリオン座のベテルギウス	20(土)
オリオン座のリゲル	27(土)
観察会で満天の星が楽しめる	3(水)～7(日)、10(水)、11(木)、13(土)、17(水)
観察会で月がよく見える	19(金)～21(日)、23(火)、25(木)、26(金)

☆2月 休館日 1(月)、2(火)、8(月)、9(火)、12(金)、15(月)、16(火)、22(月)、24(水)

※イベントの詳細やその他の情報はさじアストロパークのホームページなどを参考にしてください。

冬の星空



# プラネタリウム & 天体観察会

～「星取県」で 昼も夜も星空満喫～

定員32名で実施中

## 1. プラネタリウム ☆平日3回、土日祝4回投影

さじアストロパークのプラネタリウムは、前半が専門職員による生解説、後半は、オリジナル番組「鳥取の星空(4K リマスタリング版)を投影中です。プラネタリウム室の換気設備が増強され、定員がこれまでの24名から32名になっています。感染防止につきましてはこれまで通りご協力いただきますよう、よろしくお願いいたします。

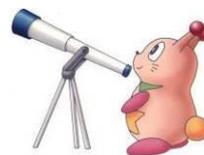
## テーマ番組・オリジナル番組「鳥取の星空」3月14日まで投影

オリジナル番組「鳥取の星空(2017年制作番組を4K化)を投影しています。「星取県」の美しい星空、きれいな星空が見られるわけなど、プラネタリウム番組でご紹介します。

## 2. 103cm大型望遠鏡で天体観察会

定員32名、要予約で実施中

103cm大型望遠鏡を使った「天体観察会」は、現在、曜日に関係なく予約制でおこなっています。新型コロナウイルス感染防止対策として、①定員を32名 ②事前予約 ③マスク着用 ④緊急連絡先の提出 をお願いしていますのでご了承ください。4階観測室の換気設備が増強され、定員がこれまでの24名から32名になっています。感染防止につきましてはこれまで通りご協力いただきますよう、よろしくお願いいたします。個人の方(お一人からご予約できます)は予約日の前の開館日・午後5時まで、団体の方は1カ月前までにご予約の上ご利用ください。



### 2月の注目天体情報

#### ☆見ごろの星座

見ごろの星座は「ふたご座」です。明るい2つの星が目印ですが、2つの星の明るさを比べると、微妙に違ってきます。左下の明るい方が「ポルックス」、右上の少し暗い方が「カストル」です。双子の兄弟の名前が星につけられていますが、神話ではカストルの方がお兄ちゃんです。ふたご座を見つけたら、明るさの違いにも注目してみましょう。



#### ☆オリオン座の天体が見ごろ

冬はやっぱりこの星座。そう、「オリオン座」です。月明かりがないころは「オリオン大星雲」、月明かりがあるころは「ベテルギウス」「リゲル」といった明るい星がおすすめです。見どころいっぱいオリオン座巡りをしましょう。



#### ☆「月面X(エックス)」を見るチャンス

2月19日(金)18時20分ごろを中心に、「月面X(エックス)」が見られます。条件がそろえば、上弦(半月)前の月の欠け際に「X」の文字が浮かび上がるこの現象、観察会は19時からですので、観察会スタート直後に見てみます。

#### ☆テレビ観望システム

「3密」軽減と天体観察会の魅力アップのために導入した「テレビ観望システム」。3密が予想される毎週土曜日の観察会は、103cm大型望遠鏡で天体を直接観察することに加え、リアルタイムにモニターに映し出される天体映像を、専門職員の解説付きで観賞していただけます。

## 冬の星空

### ～ 星雲・星団編 ～

冬見ることの出来る星雲・星団は、非常に見ごたえのあるものがたくさんあります。その中から3つ紹介します。1つはちょっと珍しい星雲です。

#### M42・オリオン大星雲



M42・オリオン大星雲

オリオン座の三ツ星の左の星の下に、さらに3つ星があります。ここを「小三ツ星」といいます。この小三ツ星の真ん中に、雲のようなボーンとしたものがあります。街明かり、月明かりがなければ、肉眼で見ることが出来ます。ここにあるのが「M42・オリオン大星雲」です。中心部には「トラペジウム」と呼ばれる4つの星があります。この4つの星は若い星で、強力な紫外線によって星雲を輝かせています。この星雲は望遠鏡で見ると、鳥が羽を広げたような姿を見ることが出来ます。

また、空の条件が良ければ、色の違いもわかります。双眼鏡でも見ごたえのある星雲ですので、持っている人はぜひ小三ツ星に双眼鏡を向けてみてください。

#### M45・プレアデス星団(すばる)

おうし座の背中にある星の集まり・星団です。昔から知られていた星団で、清少納言の「枕草子」には「星はすばる・・・」と書かれています。「すばる」には「結ぶ」や「集まる」といった意味があります。すばるは若い星の集まりで年齢は約1億歳です。望遠鏡で見ると、空の状態が良ければ青いガスを見ることが出来ます。肉眼では5、6個見ることが出来ます。



M45・プレアデス星団(すばる)

視力の良い人では、10個以上見える人もいるようです。何個見えるのか、挑戦してみてください。望遠鏡で見るときは、低い倍率でみてください。

#### M1・かに星雲



M1・かに星雲

おうし座にある星雲です。この星雲は、重い星が一生の最期に起こす宇宙最大級の爆発現象「超新星爆発」を起こしたときの残骸です。その超新星爆発は、1054年に中国で記録されています。また、日本でも1180年から1235年に藤原定家によって記録された「明月記(めいげつき)」に、過去に出現した「客星(かくせい)」の一つとして記されています。客星とは、ふだん見慣れない星をいいます。明月記には、非常に明るく昼間でも見ることができた、とあります。

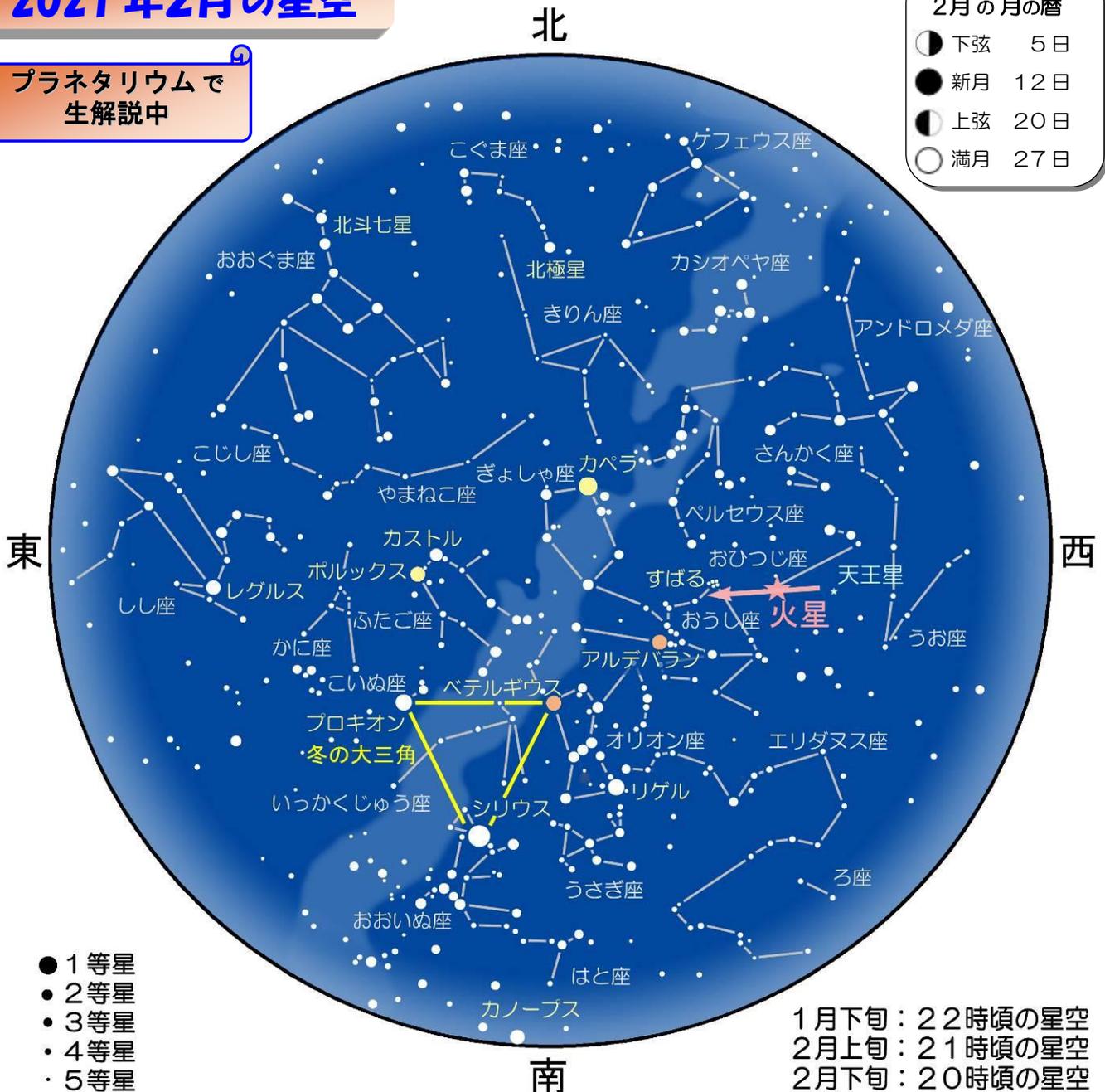
「かに星雲」の名前の由来ですが、1844年ころイギリスのロズ卿が180cmの望遠鏡で観察した時、繊細なフィラメント構造が「かにの足」のように見えたことから付けられました。爆発した星の中心核は、中性子星(パルサー)として残っています。また、かに星雲は現在も速いスピードで広がっています。

# 2021年2月の星空

## 2月の月の暦

☾ 下弦	5日
● 新月	12日
☽ 上弦	20日
☾ 満月	27日

プラネタリウムで  
生解説中



- 1等星
- 2等星
- 3等星
- 4等星
- 5等星

1月下旬：22時頃の星空  
2月上旬：21時頃の星空  
2月下旬：20時頃の星空

☆2月の初めは寒さが厳しい時期ですが、下旬になると寒さが緩む日も増えてきます。春の足音を感じながら、寒さに負けず星空を楽しみましょう。

☆「オリオン座」をはじめとする冬の星たちが、南から頭の真上に広がっています。「冬の大三角」や「冬のダイヤモンド」を形作る7つの1等星を、順にたどってみましょう。西の空には火星もあって彩を添えてくれています。1等星巡りができたら、オリオン座の下を見てみましょう。「うさぎ座」「はと座」といった小さな星座があります。明るい星が少なく目立たない星座ですが、オリオン座が真南に見える時がチャンスです。月明かりがない時に探してみましょう。

☆北東には「北斗七星」、そして東の空には「しし座」が昇ってきました。どちらも春の星たちです。



さじアストロパーク

検索

プラネタリウムや観測会の時間、休館日、宿泊の予約など詳しい情報についてはホームページ&Facebookでチェック

鳥取市さじアストロパーク

〒689-1312 鳥取市佐治町高山 1071-1

TEL 0858-89-1011 FAX 0858-88-0103

<http://blog.zige.jp/saji-astro/>

e-mail [sj-astro@city.tottori.lg.jp](mailto:sj-astro@city.tottori.lg.jp)